

木の駅 会員大募集！！

自分で山から木を出して「もり券」にしてみませんか？

「木の駅」とは：町内の山林で切り捨てられている林地残材などを2mないし1mに切って、指定の場所に出荷します。出荷した木を売って地域通貨でお支払いします。

・会員大募集（会員登録しなければ出荷できません）

- (1) 資格：三戸町に在住し、町内に山林を所有している方が対象です。
- (2) 講習会：会員申込後に1時間程度の安全講習会の受講が必須です。（随時開講予定）
- (3) 登録料：1,000円（申込書に添えてお願いします。登録した次年度から年会費として徴収します。）
- (4) 申込書：役場3階農林課にあります。（郵送も可能です。）

・木材の出荷

- (1) 樹種：針葉樹（スギ・アカマツ・カラマツ）・広葉樹材（ウルシは除きます）
- (2) 寸法：長さは2mもしくは1m、太さは細い方で9cm以上
- (3) 出荷金額：1m³あたり6,500円で買い取ります。ただし、広葉樹は10,000円です。
- (4) 出荷日時：毎月第2土曜日から翌週日曜日まで16日間（9:00～17:00）カレンダー有り
- (5) 出荷場所：旧わかば児童館の園庭・大舌交流センター前

・地域通貨「もり券」（木の代金は「もり券」で支払われます）

「もり券」は、木の駅運営委員会が発行する「三戸町地域通貨」です。

- (1) 三戸町内で木の駅に加盟された商店等で使用できます。現在29店舗
- (2) 「もり券」は1枚500円です。日本通貨によるお釣りは出ません。
- (3) 「もり券」は使用期限最大6ヶ月間となります。
- (4) 材積計算で500円未満の端数が出た場合は、翌月への預り金とします。

